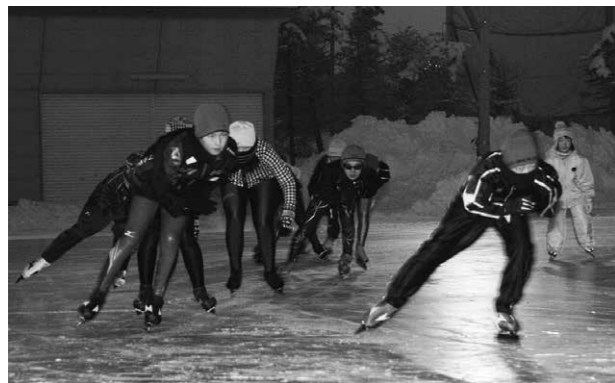




出来たてのリンクで初滑り



12月17日、町営スケートリンクでリンク開きのセレモニーが行われました。

リンク開きにあたり、豊頃小学校の梶原源基校長が、「学校にこれだけの大きさ（1周400m）のリンクがあるのは珍しいです。このリンクの造成と維持に携わってくれた人に感謝して、いいタイムが出せるよう頑張ってください」と挨拶すると、スケート少年団を代表し、団長の相澤秀輔君が、「このリンクを作ってくれた方々のためにもいいフォームを作り、いいタイムが出せるよう頑張りたいです」とお礼の言葉を述べました。子どもたちは陸でウォーミングアップをした後リンクに上がり、できたてのリンクの感触を確かめていました。

定住促進等取得補助金第1号交付



11月29日、定住促進等取得補助金の第1号が、帯広市から家族で転入した会社員、成澤智広さんに交付されました。

この事業は定住促進を目的に設けた住宅取得補助事業で、自ら居住する住宅を町内で新築、建て替え、または中古住宅を購入した人を対象に補助するものです。

成澤さんは町内の運輸会社に勤務し、帯広から40分かけて通勤されていたそうで、「豊頃に住んで、自分の時間が増えました」と話していました。

宮口町長は「大きな町が近いので、そこから通勤している人が、豊頃町に定住するときの経済的な助けになれば嬉しいです」と話していました。

毎年恒例、「もちつきかい」



12月1日、茂岩保育所で毎年恒例の『もちつきかい』が行われ、大勢の親子が集まりました。

子どもたちは小さなきねを握りしめ、元気いっぱいもちつきを楽しんでいました。

また、父母らが大きなきねで勢いよくもちをつくと、見ていた子どもたちからは歓声が上がっていました。

もちがつきあがると、親子であんこを詰めて、あんころもちを作ったり、茹でてごまや砂糖醤油を付けたりして、食べました。

自分たちが作ったつきたての餅を食べた子どもたちからは、笑みがこぼれていました。

夜空を彩るイルミネーション



11月27日、ポケットパークもいわでイルミネーション点灯式（町商工会茂岩支部主催）が行われ、集まった子どもたちは高さ8メートルを超すツリータワーがライトアップされると大きな歓声を上げていました。

点灯式では、茂岩保育所の子どもたちが声を合わせてカウントダウンを行い、スイッチオンとともに電飾を施された木々が暗闇に鮮やかに浮かび上がり、幻想的なムードを漂わせていました。

また12月6日、JR豊頃駅前でもイルミネーション点灯式が同豊頃支部主催で行われ、飾り付けられた街路樹が通りを美しく照らしています。

▽はるにれは見ていた

▽はるにれは見ていた

町内施設で排雪ボランティア



12月18日、役場応接室で（株）サクシン（上谷内信雄代表取締役）が地域貢献事業として行った排雪ボランティアに対して、町から感謝状が贈られました。

排雪作業は12月15日午前8時頃から役場駐車場前、える夢館駐車場前、消防署前、末広公園で行われ、連日の積雪で溜まった雪が綺麗に取り除けられました。



豊中地域授業参観



12月7日、豊頃中学校で地域授業参観が行われ、多くの保護者や地域住民が参加しました。

2年生の授業では事前に町内の商店などで行った職業体験をもとに、スライドを使って職業体験発表を行ったほか、各学年でも、それぞれ個性的な授業が行われました。

その後のPTA親子学習会では、豊頃消防署の職員を講師に招き、「AED講習会」が行われました。

人形を使って職員が人工呼吸などを実践した後、スライドを使って救命措置についての講習が行われ、終わりには、生徒が実際に人工呼吸とAEDの装着を人形を使って体験するなど、有意義な学習会でした。

大津バスケット少年団全道大会へ



12月5日、大津バスケット少年団が町教育委員会を訪れ、11月10日～18日まで行われた第38回北海道ミニバスケットボール大会十勝地区予選大会の優勝報告を行いました。

予選トーナメントでは、初戦の音更少年団、続く栄少年団に勝利し、決勝リーグ進出を決めました。

4チームで争われた決勝リーグでは、札内ラビッツに49対27、大空少年団に42対22、明星少年団に65対32で勝利し、3戦全勝で見事優勝を飾り、1月10日から江別市などで行われる全道大会への出場を決めました。

主将の岡戸梨乃さんは「今までやってきたことをすべて出し切りたい」と抱負を述べていました。

海の幸を求めて



12月2日、大津漁協の荷さばき所で、第9回大津大漁まつり（前川啓一実行委員長、豊頃町、浦幌町、大津地域マリンビジョン協議会協賛）が開催され、新鮮な海の幸を求めて、約3,000人の買い物客が訪れました。

当日は好天に恵まれ、秋サケやシシャモ、毛ガニ、ホッキ、ツブなど大津産の魚介類を求めて多くの買い物客が売り場に詰めかけ、飛ぶように売れていました。

また、秋サケ、カジカ、毛ガニなどの鍋が無料で振る舞われ、シシャモの試食コーナーも設けられるなど、訪れた買い物客の舌を楽しませていました。

役場だより

役場だより

